

9月9日は「救急の日」

9月7日～13日は「救急医療週間」 小さなサインを見逃さないで!

子どもたちが元気に育ってほしいと願うのは両親だけでなく、地域・社会全体の願いです。しかし、誕生してからのさまざまな原因で亡くなる子どもが後を絶たないのも現実です。子ども死亡の原因は交通事故や転倒・転落・溺水・窒息など、不慮の事故によるものが上位を占めています。



【救急搬送にご協力ください】本市には、現在四台の救急車が配置されており、交通事故や急病・外傷といった各種救急事案に対応しています。しかし、違法駐車や違法駐輪などにより、現場到着や医療機関への搬送に支障を来すことがあります。また走行中の車でも、車の窓を閉めきっていて音が入りにくい状態や、車内のスピーカー音量が大きいといったことから、救急

救命の連鎖

- 早い通報: 落ち着いたはつきりと<119番>通報する
- 早い応急手当: 救急車の到着前に心肺蘇生法などの応急処置を行う
- 早い救急処置: 救急救命士等の行う除細動などの高度な応急処置
- 早い医療処置: 医療機関における医療処置

平成19年中の救急出陣件数は、平成18年より50件減少して3,643件となり、搬送人員も65人減少し、3,349人となりました。

事故種別	火災	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	加害		急病	転院搬送	その他
						自損行為	被害			
合計	1	0	295	23	30	657	27	40	2,285	218
出陣件数	3,643	1	0	304	24	30	595	24	2,125	218
搬送人員	3,349	0	0	304	24	30	595	24	2,125	218

都市景観審議会委員を募集します

市では都市景観審議会委員の任期の満了に伴い、次期の審議会委員を市附属機関の設置に関する条例に基づき、市民の皆さんから任命される委員を公募により募集します。

- 定員 1人
- 任期 11月1日から2年間
- 資格 市内に居住し、11月1日現在で満年齢20歳以上のかた
- 応募方法 所定の応募用紙に必要事項(都市景観に関する作文あり)を記入し、9月8日～22日の平日執務時間内に都市計画課へ
- 選考方法 都市景観審議会委員(市民)選考委員会を開催し決定

潮芦屋緑地駐車場夜間(午後9時～午前5時)閉鎖

潮芦屋ビーチ周辺では、夜間に車で来て打ち上げ花火や大勢で騒ぐなど、近隣の閑静な住環境を妨げる行為が増えています。市では、こうした行為を防ぐため、9月30日まで、最寄りの下記駐車場を夜間閉鎖しています。ご不便をおかけしますが、ご理解・ご協力をお願いします。

- 駐車場名 潮芦屋緑地駐車場(右図2カ所)
- 閉鎖時間 午後9時～午前5時

「芦屋第1跨線橋」補修工事のお知らせ

JR芦屋駅西側の「芦屋第1跨線橋」の補修工事を、次のとおり行います。老朽化したコンクリート製の高欄を鋼製のものに取り替え、投棄防止柵も設置します。工事期間中は通行止めとなりますので、迂回をお願いします。なお、一部夜間工事も行います。ご迷惑をおかけしますが、ご理解・ご協力をお願いします。

- 工事期間 9月16日～12月20日(予定)

市有地を売却します

郵送による一般競争入札方式で、市有地を売却します。案内書は、市役所北館受付、管財・検査課、ラポルテ市民サービスコーナー(9月11日・18日は閉室)で配布しています。案内書や現地を確認の上、入札してください。

- 案内書 9月1日～30日(土・日・祝日は、ラポルテ市民サービスコーナーのみ)
- 入札 9月24日～10月1日
- 開札 10月8日(水)
- 資格 個人・法人を問わず参加可。最低売却価格以上で、かつ最高の価格をもって入札したかたを落札者に決定。入札に先立ち、入札保証金(入札金額の5%以上)が必要。土地代金の支払い方法は、一括納付と分割納付の2通りがあります。

所在地	地目	地積(m ²)	最低売却価格
①南宮町163	宅地	153.98	4,350万円
②潮見町15-7		221.33	4,200万円
③潮見町15-49		189.04	3,440万円
④潮見町15-51		309.09	5,560万円

不動産公売のお知らせ

市税の滞納により差し押さえた不動産を、インターネットによる入札の方法で公売しています。入札は、どなたでも参加することができます。

- 【公売物件】 下見会は行いません。
- 所在地 兵庫県西宮市山口町香花園 滋賀県高島市安曇川町中野の別荘地(びわこ台)
- 地目 山林(現況造成前宅地) 山林(現況況在山林)
- 面積 406m²・601m² 299m²～340m²
- 区画数 2区画 6区画

【公売日程】

- 申し込み 8月22日・午後1時～9月4日・午後5時
- 入札期間 9月10日・午後1時～9月17日・午後1時(納付等により中止になる場合があります。)

公売物件等の詳細は、公売広報・市ホームページを参照してください。

第3回 芦屋市花と緑のコンクール

問い合わせ 公園緑地課 ☎38-2065

- 内容 周辺の景観と花や緑の組み合わせで撮影してください。(接写写真不可)カラー・キャビネ版3枚角度を変えたもの(組写真は可)
- 申し込み 裏面に住所・氏名・撮影日平成十九年九月以降の写真に限るを記入し、九月三十日必着で公園緑地課〒658-8501 住所不要へ
- 入選発表 入選者には十月月上旬に通知
- 市長賞 三万円・賞状一位
- 賞状賞状 二万円・賞状二位
- 賞状賞状 一万円・賞状三位
- 賞状賞状 五千円・賞状四位
- 賞状賞状 三千円・賞状五位

市役所北館一階会議室三
午前九時～午後五時
会場 市民センター空中通路

それとね、わが家の壁面緑化にオオイトビという植物を使っている人が、こいつはすくすく育つてきた植物で、もともとはオランダの食糧作物だったらしい。駐車場の壁にもこの植物は根をはって、震災のときも壁が倒れるという心配はならなかった。

龍頭の泉の北側にわが家の駐車場があるが、ここは日曜日は「日曜芦屋洋館展」を開催している。気軽に着てみてほしい。

芦屋の人

小学校のころは、日曜絵画教室に通っていて、芦屋川へは写生によく行った。そのころ、芦屋川の西岸には洋館がたくさん建っていて、知らず知らずとくさん洋館の絵を描いた。それに、祖父は洋館を作った左官。父は建材商という中で、小さい時から建物には興味がありました。芦屋は、ほかに見られないほど豊かな景観資源を持ちながら、急速な都市化現象のなかに無防備に置かれ、そのまま消失や改変の波にさらされていく。私が子どものころの芦屋は、43号より南の和館にはカラタチの生垣があって、夏ミカンの木があった。庭には菜園があり、鶏を飼っていた。ちよと、カラタチの



撮影・桑田敬司(ハナヤ勤兵衛)

よかったですと思うよね。夏ミカンは、皮をマレードにし、トーストにのせて食べていた。その時代に、セブンを食べたよ。それが、戦後まもなく生垣がブロック塀に変わり、いつしか豊かに実っていた夏ミカンも消えていった。子どものころには、山の手の洋館にもよく遊びに行った。洋館の手は、必ずといっていいほどヤブイチゴがあり、その赤い実を食べさせてもらった。また海辺の家の人たちも、近くに自生していたツルナという雑草を、おひたしにして食べたっていた。私も食べたけど、スバゲティの具にしてもなかなかいけるよ。

芦屋の歴史や植生を子どもたちに伝えたい

福嶋忠嗣

しかし、洋館のヤブイチゴも海辺のツルナも、私の知っている芦屋の植生だったという思いがあるが、最近ほとんど見なくなった。

震災後、43号沿いにてきた環境防災緑地に、地元の小学生たちが、龍頭の泉を作った。龍頭ももともと芦屋の山の手に建つ洋館にあったもので、素材は大谷石。緑がかった表面には、フランス風の文様が刻まれたもの。これなんか見ると、阪神間モダニズムの一端がうかがえるよね。

ここにね、道路との境界に赤い実のなるヤブイチゴを植え、夏ミカンやさくら、それにツルナなども植えた。みんな自然に育っている。私が知っている芦屋の記憶をここに再現させて、子どもたちに芦屋の歴史や震災の教訓を伝えていきたい。

「緑化等環境保全事業」に助成

市内の緑化や植樹などの事業(生垣緑化や壁面・駐車場・屋上などの緑化)に必要な費用の2分の1(限度額20万円)を助成します。

- 申し込み 所定の申込用紙に必要事項をご記入し、10月15日(水)までに公園緑地課(38-2065)へ。
- 交付決定 審査の上、助成金の交付を決定。交付対象額が予算額を超える場合は、抽選となります。

「緑化等環境保全事業」に助成

市内の緑化や植樹などの事業(生垣緑化や壁面・駐車場・屋上などの緑化)に必要な費用の2分の1(限度額20万円)を助成します。

- 申し込み 所定の申込用紙に必要事項をご記入し、10月15日(水)までに公園緑地課(38-2065)へ。
- 交付決定 審査の上、助成金の交付を決定。交付対象額が予算額を超える場合は、抽選となります。

夜間(17:00～9:00)水道修理事当番表【9月】

水道の修理は「芦屋市指定給水装置工事業者」へお尋ねください。

店名	TEL	当番日
(資)神明商会	22-3565	1. 7. 13. 19. 25
中央水道工務所	22-3552	2. 8. 14. 20. 26
原田商会	22-0706	3. 9. 15. 21. 27
西大阪商会	32-6302	4. 17. 23. 29
南岡設備工業所	22-6900	5. 11. 24. 30
前忠工業㈱	31-8548	6. 12. 18
越智商会	22-3708	10. 16. 22. 28

問い合わせ 水道工務課 ☎38-2083

新版「芦屋市ガイドマップ」を差し上げます

新版「芦屋市ガイドマップ」を発行しました。全市の市街図のほか、市章の由来、市の木の花の紹介、市内の主な施設の住所・電話番号、窓口案内、また芦屋市の歴史や見て歩きマップなどを掲載しています。ご希望の市民の皆さん1人につき1部を、市役所北館1階行政情報コーナー、ラポルテ市民サービスコーナーで差し上げます。*印刷部数に限りがありますので、複数部数が必要な方は、広報課へご相談ください。

問い合わせ 広報課 ☎38-2006

「発掘!横穴式石室」展

- 会期 9月17日～10月6日
- 会場 市民センター展示場
- 展示 市内の遺跡調査で発掘された、数多くの石室をもつ古墳の初公開品を含め、最新情報と副産品

問い合わせ 生涯学習課文化財担当 ☎31-9066

展覧会

【諸国名所巡り-江戸時代の旅人-】
■会期 9月13日～11月16日
■展示 『名所図会』などの版本をはじめ、古文書や旅の道具などから江戸時代の旅のようすを紹介します。

【コレクション展3 目撃者】
■会期 9月13日～11月16日
■展示 現代美術展関連の収蔵作品を特集展示し、時代とともに歩んできた美術館の役割を振り返ります。

問い合わせ 美術博物館 ☎38-5432/FAX38-5434/HP(http://www.ashiya-web.or.jp/museum)

アートフリーマーケット

秋のアートフリーマーケット「手しごとの温度」出店者募集
■開催日時 10月12日(日)・13日(月・祝) 午前10時～午後5時
■会場 美術博物館前庭
■内容 <クラフト部門・40店>創作作品に限る。作者が直接店頭で販売すること。<イベント部門・10店>ワークショップやパフォーマンスなど
■費用 2日間の売り上げの15%
■申し込み 9月8日(月)～必着まで、所定の申込書(電話で請求、HPからダウンロード)販売予定の作品2～3点の写真(返却不可)を、イベント部門は写真のほか映像・音源等を下記へ。

市内在住のダンサー兼振付家・岡登志子さんと、欧州を中心に活躍するジャズピアニスト・高瀬アキさんによる、1日限りの即興ライブパフォーマンス。

- 日時 9月13日(土) 午後4時～(約50分)
- 会場 美術博物館ホール
- 費用 要入館料(一般300円)